

平成29年10月吉日

岡山県内の市町村保健福祉及び障害福祉担当者 各位  
岡山県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会委員 各位  
岡山県内医療機関職員各位  
岡山県内当事者団体各位

岡山県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会  
委員長 平 岡 崇  
(川崎医科大学リハビリテーション医学教室 准教授)  
岡山県保健福祉部健康推進課長

平成29年度岡山県高次脳機能障害支援研修会の実施について

高次脳機能障害者の支援につきましては、日頃から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、岡山県におきましては高次脳機能障害者の支援を目的として「岡山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業」を実施しているところです。この事業では高次脳機能障害の診断、評価、リハビリテーション、社会的支援を実施しているところではありますが、高次脳機能障害者をこれらの支援等に結び付けるためには、行政機関や医療機関の職員を中心に広く高次脳機能障害についての知識を普及し、必要な助言ができる体制を作ることが重要であります。

そこで、標記研修会を下記のとおり開催し、高次脳機能障害についての基礎的な知識の普及を図りたいと思いますので、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1 日 時

平成29年11月21日(火) 13:30～16:00

2 場 所

高梁市有漢生涯学習センター

岡山県高梁市有漢町有漢 3387 TEL 0866-57-3200

(アクセスは裏面地図参照)

3 内 容

(1) 高次脳機能障害とは

川崎医療福祉大学 教授 種村 純

(2) 岡山県における支援体制

川崎医科大学付属病院 支援コーディネーター 八木真美(言語聴覚士)

(3) 当事者の立場から見た高次脳機能障害

おかやま脳外傷友の会モモ 会長 滝川敬三(予定)

(4) 高次脳機能障害者の社会的支援

社会福祉法人旭川荘 支援コーディネーター 後藤祐之(精神保健福祉士)

#### 4 対 象

岡山県内において保健福祉または障害福祉関係の行政に携わる職員

岡山県内の医療または福祉サービス関係職員

岡山県高次脳機能障害支援連携調整委員会委員

岡山県内の当事者団体

#### 5 申し込み方法等

##### (1) 申し込み

裏面の参加申込書に必要事項を記入し、下記の連絡先まで FAX で申し込みください。

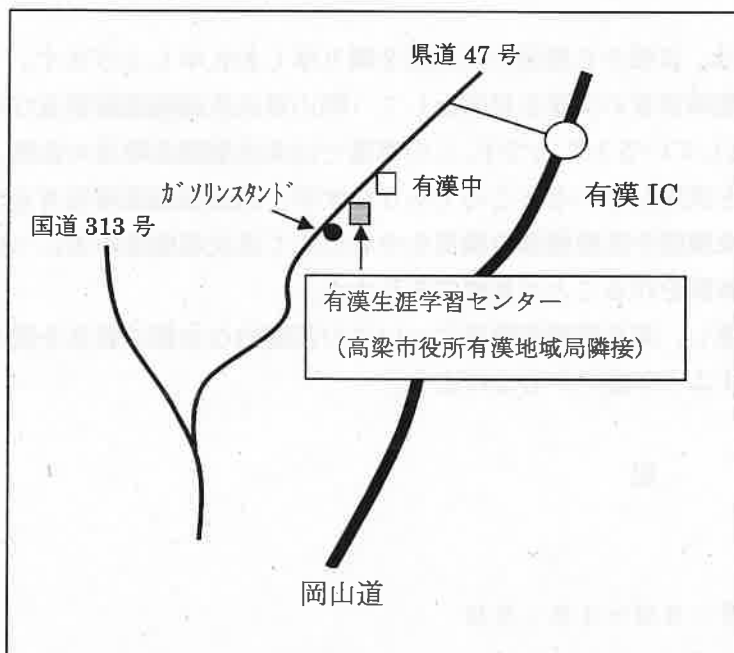
##### (2) 定 員

40人（先着順に受付し、定員に達し次第締め切らせていただきます）

##### (3) 参加料

無 料

##### (4) 高梁市有漢学習センターへのアクセス



◇国道 313 号線で高梁方面から

国道 313 号線を北に走り県道 47 号線との Y 字型分岐点を右へ。ガソリンスタンド北側のかまぼこ型屋根が目印。

◇有漢 IC から

ランプウェイを出て、国道 313 号線を南（左折）に数分。有漢中学校の南側。

かまぼこ型建物を南から見た写真



#### <連絡先>

〒700-0803 岡山市北区平田 407

社会福祉法人旭川荘 ひらた旭川荘地域活動支援センター

後 藤 祐 之

TEL086-245-7361 / FAX086-245-7385

E-mail h-gotou@asahigawasou.or.jp

FAX番号 086-245-7385

ひらた旭川荘地域活動支援センターあて

(送付状不要)

平成29年度岡山県高次脳機能障害支援研修会参加申込書

氏名 (連名記入可)	
所属	
連絡先	TEL
	FAX